

ごみの減量 リサイクル



現在、家庭から排出されるごみの量は、全国的に依然として高い水準で推移しており、市町村におけるごみ処理費用の増加や埋め立て地の不足、さらには地球温暖化などの環境問題を引き起こしています。



そのごみ、
本当に捨てるしかな
いごみですか？

平成 24 年度の「桂苑」へのごみの搬入量

かん 1% (約 62t)	びん 3% (約 136t)	その他の不燃物 3% (約 153t)	粗大ごみ 2% (約 97t)
------------------	-------------------	------------------------	--------------------



桂川町におけるごみの処理量は年間約 4,778 t (平成 24 年度) で、町民 1 人当たりに換算すると約 337 キロとなります。つまり、1 人当たり 1 日 1 キロのごみを排出していることになります。

家庭から排出されたごみは、ごみ収集車にてごみ処理場「桂苑」へ搬入・処理されています。

排出されるごみの大部分が「可燃ごみ (黄色の袋)」であり、処理量の約 9 割を占めています。

桂川町のごみの現状